財團法人協調會大阪支所

二、應援委員會ハ先ヅ北海道ヘノ應援團士二名ヲ選ビ、公然非公然ノ方法ニヨッテ行動スルコト。（木田茂晴辯護士等ト協力シテ行動スルコト）但シ往復ノ旅費實費ハ東北六縣負擔ノ總本部費ヲ臨時ニ立替ヘテモラヒタイ。

三、北聯及雨龍ヘノ激勵（檄電、檄文、資金應援）ト、蜂須賀及當局ニ對スル抗議運動（抗議文、抗電）ヲ開始スルコト。

尙、東北ニ於ケル總本部員（川出、栗山、谷口、島田、近江谷、川俣、佐々木、日野、菊地、池田、油井、岩淵、竹内、八百板、坂内、針尾島ノ諸君）ハコノ總本部ノ方針ニ基キ、東北地方協議會ト協力シテ活潑ナ活動ヲ展開スルヤウ努力セラレタシ。又、可能ノ限リ、協議會ト同時ニ本部員會議ヲ開催シテ、次ノ諸件ニ就イテ充分ニ協議サレタシ。

(1) 立禁對策。